

福島県作業療法士会 地域保健福祉部 主催

# オンライン研修会

メインテーマ

## 「認知症の人の地域生活を支えるために 病院・施設で働くOTができること」

令和健康科学大学 リハビリテーション学部  
作業療法学科 准教授  
谷川 良博 先生



認知症の生活を支える基盤は家族や友人・知人、ご近所さん、その他多くのインフォーマルな人間関係であり、医療・福祉の専門職は足りない部分を補う役割を担うことが理想です。しかし実際はこれが逆転し、医療・福祉の専門職が中心的役割を担おうとしており、地域資源を生かせない、あるいはもともとあった地域とのつながりを断ち切ってしまうケースもあります。また、OTの多くは病院や施設で働いていますので、地域資源を十分に把握できていないと感じている人も多いのではないのでしょうか。認知症の人がやり慣れた・やりたい作業を行ったり、何らかの役割を持って生活していくためには、地域のインフォーマルな資源を活用することが望ましいのですが、地域資源を活用するというと「敷居が高い」「ケアマネやソーシャルワーカーの仕事」などと思ってしまうがちです。

この研修では、認知症の作業療法の第一人者である谷川良博先生を講師にお迎えして、地域資源を活用しながら認知症の人を支援するために、病院や施設で働くOTが何をすべきか（できるか）をお話しいただきます。

今後の認知症の作業療法、地域での支援を考える上で非常に重要な内容ですので、ぜひご参加ください。

ミニ講座 ①：誰でもわかる総合事業 ②：最新福祉用具事情

※ 総合事業の概要や最新の福祉用具について分かり易く解説するミニ講座も開催！

2023年 9月 9日（土） 9：30～12：00（受付9:00～）

ミニ講座：30分 メインテーマ：120分

参加費 2,000円 定員 100名

生涯教育基礎ポイント付与（2ポイント）

申し込み：下記のQRコードまたはURLよりお申込みください



<https://forms.gle/YWQgfNYpJCiTopeE7>

2023年8月31日(木)まで

申込確認後にメールにて振込先、ZOOM情報等お知らせします。**振込手数料は受講者の負担**となりますのでご了承ください。入金後のキャンセルは特別な理由がない限りできませんのでご注意ください。

お問合せ：[fukushima.ot.tiiki@gmail.com](mailto:fukushima.ot.tiiki@gmail.com)（平野宛）